

第 6 回東日本学園大学歯学会総会のご案内

昭和62年度総会ならびに学術大会を開催します。

会員各位の多数のご参加をお願い申し上げます。

日時：昭和63年2月27日(土)

会場：東日本学園大学薬学部 1F大講義室 (P-1)

学術大会 9:30~12:00 13:00~16:50

総 会

12:30~13:00

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 報告事項
4. 協議事項
5. その他
6. 閉会の辞

教育講演

9:30~10:00 座長 松田 浩一

シミュレーション教育について

- 荆木 裕司 (保存 2)
田中 收 (補綴 1)
坂口 邦彦 (補綴 2)
山下 徹郎 (口腔外科 2)
森田 修一 (矯正歯科)

一般講演

午前の部

10:00~10:30 座長 倉橋 昌司

1. ラット耳下腺遊離細胞を用いた局所麻酔薬の細胞毒性試験の試み

○内田 雅巳, 東城 庸介, 松本 仁人
(歯科薬理)

2. 耳下腺細胞からのアミラーゼ遊離に及ぼすカルシウムとEGTAの効果

○相良りか子, 松井 聡子, 東城 庸介,
松本 仁人 (歯科薬理)

3. ヒト唾液ムチン画分中の脂肪酸について

○石塚 祐司, 市田 篤郎 (口腔生化)

10:30~11:00 座長 渡部 茂

4. 唾液中の無機ピロリン酸に関する研究

—測定法についての検討—

○伊部 峰子¹, 齊藤 恵美¹, 渡部 茂¹,
五十嵐清治¹, 市田 篤郎²,

(小児歯科¹, 口腔生化²)

5. 唾液中の酵素活性と齲蝕現症との関連性について

○三浦 宏子, 上田 五男, 磯貝恵美子,
脇坂 仁美, 井藤 信義 (口腔衛生)

6. う蝕自然発症ラットの研究

—歯面の形態について—

○渡辺 敏彦¹, 原口 克博¹, 三浦 宏子²,
荆木 裕司¹, 井藤 信義², 松田 浩一¹

(保存 2¹, 口腔衛生²)

11:00~11:30 座長 鎌口 有秀

7. 味覚の順応が耳下腺唾液分泌量に及ぼす影響

○渡部 茂 (小児歯科)

8. 歯肉炎自然発症ラットにおけるD-フェニルアラニン投与の影響

○脇坂 仁美¹, 三浦 宏子¹, 上田 五男¹,
井藤 信義¹, 中出 修², 賀来 亨²,
奥山 富三², 志村 則夫³

(口腔衛生¹, 口腔病理², 東医歯大予³)

9. ラットのう蝕発生に関連する微生物の研究

2. 各種薬剤耐性菌の分離とそのう蝕誘発能について

○山口 亨子¹, 相良りか子², 松井 聡子²,
猿田 峻², 金森 啓子¹, 寺山 千恵¹,
鎌口 有秀¹, 馬場 久衛¹, 松本 仁人²
(口腔細菌¹, 歯科薬理²)

11:30~12:00 座長 鈴木 裕子

10. ラット剣状突起軟骨の微細構造学的検索
—添加固定法による観察—

○宮田 雅代¹, 平 博彦¹, 村瀬 博文¹,
富田 喜内¹, 奥村 一彦², 金澤 正昭²
(口腔外科², 口腔外科¹)

11. 高齢者の舌組織の変化

○八重樫和秀, 大内 知之, 蓑輪 泰子,
中出 修, 菅野 秀俊, 阿部 英二,
賀来 亨, 奥山 富三 (口腔病理)

12. 臨床検査教育の現状と学生の意識について

○市田 篤郎¹, 高見真理子²
(口腔生化¹, 検査²)

12:30~13:00 総会

午後の部

13:00~13:30 座長 森田 修一

13. Angle II級2類の治療

○関口 秀二, 安念 抱一, 小椋 啓司,
千枝 一実, 森田 修一, 石井 英司
(矯正歯科)

14. 埋伏歯の牽引について

○葛西 克之, 横山 一徳, 庄司 昌史,
古藤 智, 舟山 武志, 関 仁,
森田 修一, 石井 英司 (矯正歯科)

15. 電氣的根管長測定 (EMR) が出来る歯
牙模型の研究

○山川 宏美, 石井 克枝, 大熊 一豊,

平松 智一, 松原 重俊, 坂東 省一,
高松 隆常, 小鷲 悠典 (保存1)

13:30~14:00 座長 日景 盛

16. 根分岐部における副根管の有無と電気抵抗値との関係について

○平松 智一¹, 早勢 雅彦¹, 中島 康晴¹,
大熊 一豊¹, 朝野 真理¹, 加藤 義弘¹,
高松 隆常¹, 小鷲 悠典¹, 高野 一雄²,
加藤 熙³

(保存1¹, 口腔解剖1², 北大歯保存2³)

17. 歯周疾患罹患根面の結合組織性付着に関する研究

○藤井 健男¹, 岩井 宏之¹, 小鷲 悠典¹,
松尾 朗², 矢嶋 俊彦²

(保存1¹, 口腔解剖1²)

18. 口腔内で変色した金属修復物表面のESCAによる解析

○遠藤 一彦¹, 荒木 吉馬¹, 川島 功¹,
山根 由朗¹, 相良 昌宏¹, 大野 弘機¹,
松田 浩一², 荊木 裕司²

(歯科理工¹, 保存2²)

14:00~14:30 座長 田中 収

19. 口腔内金属修復物に由来する金属アレルギーおよび口腔粘膜疾患の原因物質の特定法

—口腔内金属修復物から採取した超微量試料のESCAによる合金成分定量法 (ESCA-HNG法)—

○大野 弘機¹, 荒木 吉馬¹, 遠藤 一彦¹,
川島 功¹, 山根 由朗¹, 松田 浩一²,
坂口 邦彦³, 村瀬 博文⁴, 富田 喜内⁴,
金澤 正昭⁵

(歯科理工¹, 保存2², 補綴³,
口腔外科⁴, 口腔外科⁵)

20. キャスタブルガラスセラミックスの研究

○白井 伸一, 越智 守生, 関根 清文,
澤田 教彰, 松井 昌, 坂口 邦彦

(補綴²)

21. Osseointegrated implants の口腔外科学的考察

○三嶋 颯, 越智 守生, 坂口 邦彦
(補綴 2)

14:30~15:00 座長 荒木 吉馬

22. Osseointegrated implants の補綴学的考察

○越智 守生, 三嶋 颯, 坂口 邦彦
(補綴 2)

23. ポリカルボン酸を含む歯科用セメントと歯質との接着機構の解明

—セメント液成分と歯質及びハイドロキシアパタイトとの界面における反応性—

○久保田瑞尚¹, 北出 博之¹, 飯岡 淳子¹,
荊木 裕司¹, 松田 浩一¹, 荒木 吉馬²,
大野 弘機² (保存 2¹, 歯科理工²)

24. ESCAによる歯質ハイドロキシアパタイトの崩壊過程の解析

○川上 智史¹, 宮田 武彦¹, 松田 浩一¹,
荊木 裕司¹, 大野 弘機², 荒木 吉馬²,
遠藤 一彦², 川島 功², 山根 由朗²,
小鷲 悠典³, 奥山 富三⁴

(保存 2¹, 歯科理工²,
保存 1³, 口腔病理⁴)

15:00~15:30 座長 高松 隆常

25. 無歯顎患者用咀嚼能判定表に関する一考察

○池田 和博, 田中 收, 平井 敏博
(補綴 1)

26. 顎下腺造影の描出パターンの検討

—正常顎下腺について—

○大西 隆, 後藤 邦彦, 前田 静一,
佐野 友昭, 郭 東英, 高野 英明,
小林 光道, 金子 昌幸

(歯科放射線)

27. 実験的ラット歯槽骨炎の核医学的検索

○前田 静一, 郭 東英, 佐野 友昭,
後藤 邦彦, 大西 隆, 高野 英明,

小林 光道, 金子 昌幸

(歯科放射線)

15:30~16:00 座長 山下 徹郎

28. 頭頸部用 Auto-tomography 装置の開発と臨床応用

○輪島 隆博¹, 田岡 賢二¹, 池田 博人¹,
竹腰 光男¹, 大西 隆², 金子 昌幸²
(放射線部¹, 歯科放射線²)

29. 顎下部に腫脹をきたした肉芽腫性リンパ節炎の 1 症例について

○中出 修, 大内 知之, 八重樫和秀,
蓑輪 泰子, 阿部 英二, 菅野 秀俊,
賀来 亨, 奥山 富三 (口腔病理)

30. 舌白斑病変の 2 症例について

○松崎 弘明¹, 齊藤 全弘¹, 谷内 健司¹,
道谷 弘之¹, 山下 徹郎¹, 金澤 正昭¹,
村瀬 博文², 富田 喜内², 賀来 亨³,
奥山 富三³

(口腔外科 1¹, 口腔外科 2², 口腔病理³)

16:00~16:30 座長 小林 光道

31. 癥痕性, 小口症の 1 例

○麻生 智義¹, 村瀬 博文¹, 富田 喜内¹,
田中 真樹², 和田 敏亮², 谷内 健二²,
道谷 弘之², 九津見雅之², 山下 徹郎²,
金澤 正昭², 昆 和彦³, 平井 敏博³
(口腔外科 2¹, 口腔外科 1², 補綴 1³)

32. 上顎前歯部に発生した巨大な嚢胞の 1 例

○和田 敏亮¹, 山下 徹郎¹, 金澤 正昭¹,
北村 完二², 村瀬 博文², 富田 喜内²
(口腔外科 1¹, 口腔外科 2²)

33. アパタイト顆粒を用いた骨膜下トンネル法による顎堤形成術

○平 博彦¹, 吉川 保¹, 宮沢 悦也¹,
北村 完二¹, 村瀬 博文¹, 富田 喜内¹,
中川 徹², 山下 徹郎², 金澤 正昭²,
田中 收³, 平井 敏博³

(口腔外科 2¹, 口腔外科 1², 補綴 1³)

16:30~16:50 座長 荊木 裕司

34. 当科における過去7年間の高齢入院患者
の臨床統計的観察

○岡崎 有志¹, 齊藤 全弘¹, 奥村 一彦¹,
山下 徹郎¹, 金澤 正昭¹, 清水 信²,
田中 毅², 宮田 雅代², 村瀬 博文²,
富田 喜内²

(口腔外科1¹; 口腔外科2²)

35. 施設の重症心身障害者における永久歯の
現状

○西平 守昭, 新川 齊, 江畑 浩,
齊藤 恵美, 河野 英司, 中村 純子,
五十嵐清治, 熊谷 豊次², 岡田 喜篤²

(小児歯科¹, 重症心身障害者施設
札幌あゆみの園²)

連絡先

東日本学園大学歯学部

口腔生化 市田 篤 郎

歯科薬理 松 本 仁 人

TEL. 01332-3-1211

演者の先生へ

1. 講演時間は8分、討議は2分以内とします。時間を厳守して下さい。
2. 質疑および追加は座長の指示に従い、所定の場所で、所属・氏名を述べて発言し、その要旨を所定の用紙にご記入下さい。
3. 次演者は必ず次演者席に着席して下さい。
4. ●スライドは講演30分前までにスライド受付に提出して下さい。
 - スライドは同時に左右2枚を併映することが出来ます。スクリーンに向かって右側を右とします。
 - スライドは当方で用意したスライドキャリアに演者自身で装填して下さい。スライドの欠番になる所は必ず黒い遮蔽用スライドを、また同じスライドを再度使用される方は必ず必要枚数を用意し所定の順に装填して下さい。
5. 事後抄録は講演終了後、800字以内（B5版）でただちに受付に提出して下さい。